

第十六集の刊行にあたって

研究の概要

事 例

1. 重度精神遅滞児Mさんとのやりとり関係づくりの試み

—— 遊びの進展に向けて ——

横浜国立大学教育学部附属養護学校

松瀬三千代 前田純一郎 堀井 撰 …………… 1

コメント …………… 13

2. 私とは勉強しないことに決めた先天性全盲児K君とのかかわりを通して

遊びと学習について考える

宮 城 県 立 盲 学 校

矢 目 誠 志 …………… 13

コメント …………… 24

3. 視覚に障害があり自発的な行動が少なく係わりを待っている子どもの

遊びについて

石 川 県 立 明 和 養 護 学 校

浦 嶋 千 代 美 …………… 28

コメント …………… 38

4. Dちゃんからのメッセージに応えての取り組み

—— 「～ができる」ではなく「～が楽しめる」ことに視点をおいて ——

相 模 原 市 立 第 一 陽 光 園

花 見 佳 江 椎 名 美 智 代 …………… 41

コメント …………… 48

5. 不快刺激への回避行動以外に自発的行動が見られない重症児への取り組み

—— 振動刺激を中心とした遊びを通して ——

神 奈 川 県 立 中 原 養 護 学 校

棹 山 勝 子 …………… 51

コメント …………… 62

6. 母親に遊びを指導した事例

—— 養育訓練における母子相互交渉の詳細記録を通して ——

重 複 障 害 教 育 研 究 部

久 田 信 行 …………… 66

討 論 …………… 82

編集を終えて